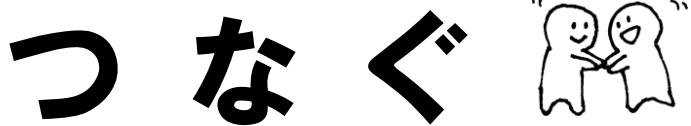


都立青山特別支援学校（港区・渋谷区・目黒区センター校）

特別支援教育センター的機能通信 No.3（通巻 No.88）



令和7年度 10月31日(金)

都立青山特別支援学校長 中澤 将人
相談支援部主任 田村 明子
文責 斎須 依恵
田崎 里香



学校間交流を行いました！



《小学部》

9月16日（火）に、青山特別支援学校小学部4・5年生と、青山小学校4年生が、本校体育館に集まり交流を行いました。本校でも青山小でも、交流の事前学習を行っていたので、待ち遠しくしている児童が多く、向かい合った際は、緊張しながらも嬉しそうに挨拶をしていました。

当日は、4グループに分かれて、自己紹介ゲームと、グループ対抗のボッチャ大会に取り組みました。

自己紹介ゲームは、輪になってボールを回し、音楽が止まった時に持っていた人が、名前と好きな物を発表しました。「一緒にね～！」や「なんだ！」と、互いの好きな物を聞いて、リアクションをしている声が各グループから聞こえてきました。



グループ対抗のボッチャ大会では、1回練習をしてから、本番に取り組みました。青山小の児童が、得点表に名前と点数を書き込む係をしてくれました。「○○さん、○点！」と、児童同士で連携して、点数を伝



える様子がありました。本番では、どのグループも最高得点の3を狙って投げ、一喜一憂している姿がありました。結果発表では、1位を祈ってとても盛り上がり、1位ではなくても、どのグループも頑張ったと伝え合いました。

最後の感想発表では、本校児童は「一緒に遊べて楽しかったです！」と、述べていました。青山小の児童は、「友達」と本校児童のことを表現しており、大変嬉しく思いました。また会えることを、互いの児童が楽しみにしているようでした。同じ地域に住む友達として、もしすれ違ったときには挨拶できたら良いですね。とても有意義な交流となりました。



《中学部》

10月2日（木）に、青山特別支援学校中学部1年生16名と青山中学校の生徒25名が本校体育館に集まり、グループに分かれてボッチャで交流を行いました。

体育館正面に、美術授業の中で制作した「青山中学校のみなさん ようこそ 青山特別支援学校へ！」のウェルカムボードを飾り、青山中学校のみなさんを出迎えました。始まりの会では、ウォーミングアップとして全員で「シュワシュワデフリンピック」の手話ダンスを踊りました。軽快に楽しそうに取り組んでいる姿は、学校間を越えて一体感があり、清々しく見えました。



始まりの会の後はグループ別の活動です。自己紹介をしたあと、ボッチャゲームが始まりました。得点・ボール渡しなど5つの係を分担し、みんなで力を合わせて進めていきます。

同じチームで一緒に取り組むことで、それぞれの得意なことや苦手なことが少しずつ見えてきます。お互いに歩み寄りながら、係活動など協力してできたことは、今回の交流の大きな意義だと思います。



事後学習で、手紙の交換を行いました。青山中学校の皆さんからもたくさんのメッセージをいただきました。

短い時間ではありましたが、楽しく過ごしながら、同じ地域で学ぶ友達のことを知ることができます。充実した時間となりました。

◆校内の保護者の皆様からの御相談をお受けいたします。



コーディネーターが御家庭での子育てのお悩みなど、一緒に考え、解決していくよう御相談に対応しています。担任を通じてお電話や連絡帳にて、御相談ください。

